

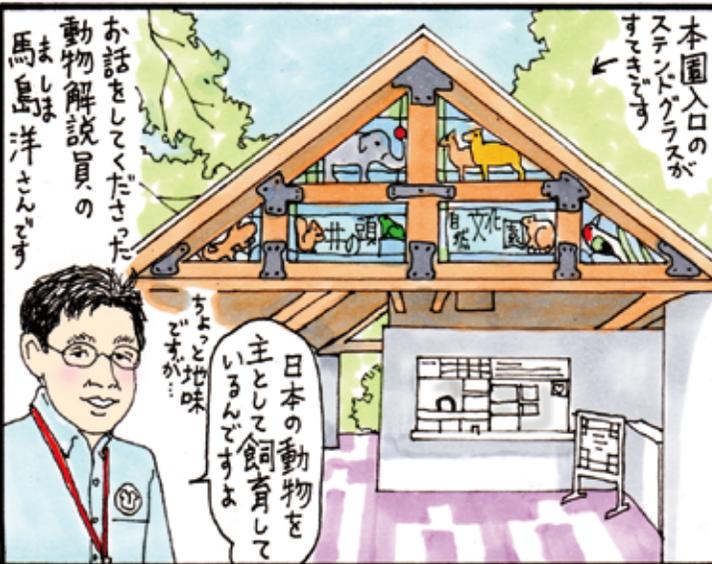
むさしのスタル

⑨ 開園70周年、井の頭自然文化園

止み谷花江織

今年5月17日、井の頭自然文化園は開園70周年を迎えました。そして園内のアジアゾウの「はな子」さんは、今年6歳、長らく愛されてる井の頭自然文化園職員さん飼育員さんのお話から地道な努力がうかがえましたよ！

本園入口のステンドグラスがすてきです



お話をしてくださった動物解説員のましは馬島洋さんです



日本の動物を主として飼育しているんですよ
ちよっと地球ごまが

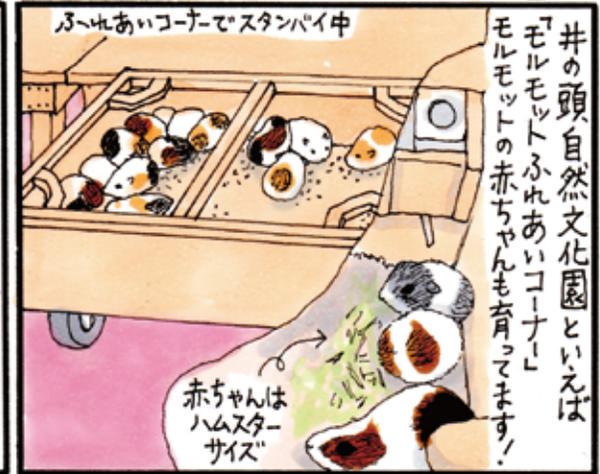


動物園には絶滅から動物を守る役目があるんですね！

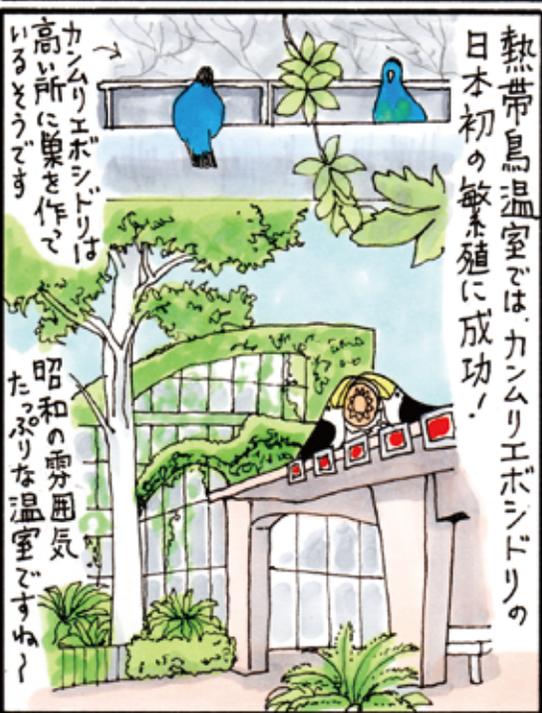
貫禄あります、あとの4匹は敏系種のため非公開です



ネコもいます。猫は猫でもツシマヤマメコ。野生のものは100頭位しか残っていません。園にはなんと5匹も！
×希少種の敏系種に取り組んでいます



井の頭自然文化園といえば「モルモットふれあいコーナー」モルモットの赤ちゃんも育っています！
ふれあいコーナーでスタンバイ中
赤ちゃんはハムスターサイズ



熱帯鳥温室では、カンムリエボシドリ、日本初の敏系種に成功！
カンムリエボシドリは高い所に巣を作ります
昭和の雰囲気たっぷりな温室です



分園の水生物館でも希少な生物を増やす努力が続けられています。
カイツブリの敏系種に成功！鳥だけだと水槽で飼っているのが面白い
ミヤコタナゴは、二枚貝がないと産卵できないため、なんと北海道まで貝（カワシジミガイ）を取りに行くそうです。
広い水槽の一角に...

「増やす努力」の次は、「長寿を保つ努力」
はな子さんは今年1月1日に65歳！
飼育員4名がお世話しているそうです



はな子担当6年目、飼育員の齋藤藤美和さん
にお話をうかがいました。

ソウ舎の
真に鐘が
ひびく
はな子さんの
遊び道具
だそうぞう



飼育員さん
かっこっ

歯が弱くなって
昔草やりんごにんじんは
小さくカットして、バナナは
むいて与えています



5cm
青草

煮物とか調理した
ものは食べないんだ！

老齢なので、今までの食生活を
亦々えるのは大変らしいそうです。

大変！
5斤分！



はな子は
パンやごはんが
大好きですよ
食パン6枚切30枚、や
お米2升分のおにぎりを
ペロリと！

一方サル山では、エサを細かくする工夫
で、子去月で中や弱いサルにもエサが行き
渡るようになったそうです



努力や工夫
って大事！

そんな飼育員さんや職員さんの
努力や、動物の不思議を遊びながら
体験できる「ワンダーハット展」開催中！
はな子さんの笠幸兵大の
（11月25日まで）
巨獣めぐりみ、さわれます



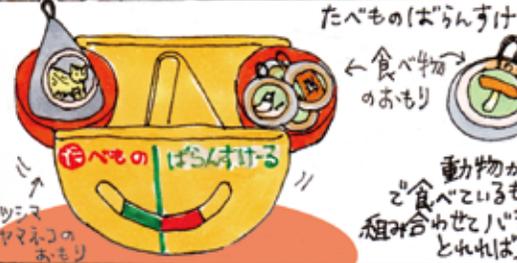
「ハット」とは「小屋」のことなんですって！

なんとこの展示物の数々、職員さんたちの手作りなんです
これボクが
作りました



数々
に入れて
おしゅれ〜
ペレット(えさ)
引き出し

馬島さん作、トキシリやペット
くちはして！とじょうを
つまみ上げる重作業をします。



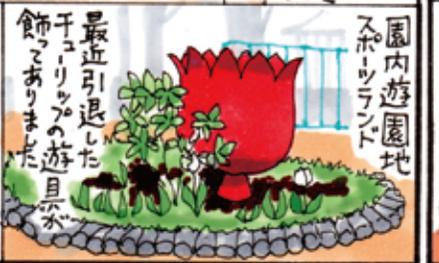
たべものばらんすけーる
←食べ物
のおもり

動物が野生
で食べているものを
組み合わせるとバランスが
とれれば正解

そして、動物と人間が仲良く暮らす
には平和でなくては、
昨年、11月24日を「武蔵野市平和の日」と
する「武蔵野市平和の日条例」が制定
されました。



彫刻園には、武蔵野市名誉市民・
北村西望さんの「平和祈念像」の
原型があります。



園内遊園地
スポット
スローラント
最近引退した
千クリップの遊具が
飾りありました

動物と共に70年目の
井の頭自然文化園
何度も訪れたいなる
場所ですね！